

第2回 新中学校統合建設に向けた児童・生徒ワークショップ

日時 令和8年1月31日(土) 9時30分～12時

場所 歴史と文化の森公園 記念堂2F 会議室

出席者 中学生9名、小学生10名

1. 班編成 9:30～

くじ引きにより4班へ 中学生2～3名、小学生2名～3名

2. 内容説明

吉永教育長が講師となり、町のシンボリックな存在の公園に、公園利用者(遊具で遊ぶ人、ウォーキングや散歩、記念堂利用者等)がたくさんいる中で、ここに学校を作るならどうしたらいいのか、公園と学校と共存するには・・・とテーマを決めグループで話し合い、意見交換・発表をする

3. 各班で自己紹介

4. 公園内を散策し公園の現状確認、文化ホール・コンベンションホール施設見学 10:00～

5. ワークショップ開始 11:00～

小さな子ども目線、散歩する人の目線、中学生や小学生の目線、保護者の目線
町の人たちの目線、公園の中の学校の形は・・・
公園の配置図に、意見を付箋紙に書き出し班ごとに発表

6. 各班からの意見発表 11:40～

- ・公園の遊具の整備・・・子どもや保護者の負担軽減のため駐車場近くへ移設
小さい子供が遊べる遊具を増やす
- ・公園の良さを生かした学習環境・・・噴水などモニュメントは残す
文化ホール、コンベンションホールの学校
行事での活用
- ・地域住民との交流スペース・・・ウォーキングコースの整備し学校の持久走コース
として活用
- ・セキュリティ対策・・・防犯カメラや外灯の設置
施設への出入口を増やす、階段の整備

など意見が発表され、意見交換が行われました。